

卒 業 要 件
(26 期)

神学部神学科 卒業要件
〈神学コース〉

科目区分		必要 単位数	科目の履修方法
Ⅰ 専攻科目 (60 単位)	(A) 専攻 基礎科目	(1) 専門基本部門	20 ◎印の旧約概論 A/B、新約概論 A/B、キリスト 教史概論 A/B、組織神学概論 A/B、実践神学概 論 A/B は必修。
		(2) 古典語学・外書部門	8 ◎印のヘブライ語Ⅰ、ギリシア語Ⅰは必修。
	(B) 専攻 選択科目	(2) 歴史神学部門	4 ◎印のバプテスト史 A/B は必修。
		(6) 特殊部門	4 ◎印の卒業論文は必修。
	その他	24	専攻科目のいずれの部門から修得してもよい。
Ⅱ 関連科目 (22 単位)	-----	22	関連科目のいずれの部門から修得してもよい。 ただし、専攻科目において、60 単位を超えて修 得した単位がある場合は、それを充当することが できる。
Ⅲ 共通科目 (46 単位)	(1) キリスト教学	4	◎印のキリスト教学Ⅰ/Ⅱは必修。
	(2) 人文科学	4	4 単位以上修得。
	(3) 社会科学	4	4 単位以上修得。
	(4) 自然科学	4	4 単位以上修得。
	(5) スポーツ科学	2	スポーツ実習Ⅰ～Ⅳから 2 単位以上修得。
	(6) 外国語	12	英語 4 単位以上 (必修) を含めて、2 言語以上に わたり 12 単位以上修得。ただし、同一言語につ いて 4 単位以上修得しなければならない。母語は 履修不可。 ※具体的な履修方法については、注意 1 を参照す ること。
	その他	16	共通科目のいずれの部門から修得してもよい。 ※(7)自由選択外国語のタイ語 A/B はここに算入 する。
卒業に必要な総単位数		128	-----

(注意)

1. Ⅲ共通科目の(6)外国語からは、以下の 3 つのうち、いずれかの方法で単位を修得する必要があります。

① 4 単位 + 8 単位 = 12 単位 (2 言語履修)

例 1 : 英語 4 単位以上 + フランス語 8 単位以上 = 12 単位以上

例 2 : 英語 8 単位以上 + ドイツ語 4 単位以上 = 12 単位以上

② 4 単位 + 4 単位 + 4 単位 = 12 単位 (3 言語履修)

例 : 英語 4 単位以上 + 中国語 4 単位以上 + ラテン語 4 単位以上 = 12 単位以上

③ 6 単位 + 6 単位 = 12 単位 (2 言語履修)

例 : 英語 6 単位以上 + 韓国語 6 単位以上 = 12 単位以上

2. 修業年限 (4 年) 以上在学しなければ、卒業することができません。ただし、学士入学者や転編入学者は、修業年限が異なりますので、西南学院大学学則第 18 条を参照してください。

神学部神学科 卒業要件
〈キリスト教人文科学コース〉

科目区分		必要 単位数	科目の履修方法	
Ⅰ 専攻科目 (44 単位)	(A) 専攻 基礎科目	(1) 専門基本部門	12	○印のキリスト教神学への招待 A/B は必修。 △印の旧約概論 A/B、新約概論 A/B、キリスト 教史概論 A/B、組織神学概論 A/B から 8 単位以 上修得。
		(2) 古典語学・外書部門	8	△印のヘブライ語 I/II、ギリシア語 I/II、教会 ラテン語 A/B、外書講読 A/B/C/D から 8 単位 以上修得。
	(B) 専攻 選択科目	(5) キリスト教人文科学部門	4	○印の総合人間学 A/B は必修。
		(6) 特殊部門	8	△印の演習 A/B/C/D から 4 単位以上修得。 ○印の卒業論文は必修。
	その他		12	専攻科目のいずれの部門から修得してもよい。
Ⅱ 関連科目 (38 単位)	-----	38	関連科目のいずれの部門から修得してもよい。 ただし、専攻科目において、44 単位を超えて修 得した単位がある場合は、それを充当することが できる。	
Ⅲ 共通科目 (46 単位)	(1) キリスト教学	4	○印のキリスト教学 I/II は必修。	
	(2) 人文科学	4	4 単位以上修得。	
	(3) 社会科学	4	4 単位以上修得。	
	(4) 自然科学	4	4 単位以上修得。	
	(5) スポーツ科学	2	スポーツ実習 I~IV から 2 単位以上修得。	
	(6) 外国語	12	英語 4 単位以上 (必修) を含めて、2 言語以上に わたり 12 単位以上修得。ただし、同一言語につ いて 4 単位以上修得しなければならない。母語は 履修不可。 ※具体的な履修方法については、注意 1 を参照す ること。	
	その他	16	共通科目のいずれの部門から修得してもよい。 ※(7)自由選択外国語のタイ語 A/B はここに算入 する。	
卒業に必要な総単位数		128	-----	

(注意)

1. Ⅲ共通科目の(6)外国語からは、以下の3つのうち、いずれかの方法で単位を修得する必要があります。

① 4 単位 + 8 単位 = 12 単位 (2 言語履修)

例 1 : 英語 4 単位以上 + フランス語 8 単位以上 = 12 単位以上

例 2 : 英語 8 単位以上 + ドイツ語 4 単位以上 = 12 単位以上

② 4 単位 + 4 単位 + 4 単位 = 12 単位 (3 言語履修)

例 : 英語 4 単位以上 + 中国語 4 単位以上 + ラテン語 4 単位以上 = 12 単位以上

③ 6 単位 + 6 単位 = 12 単位 (2 言語履修)

例 : 英語 6 単位以上 + 韓国語 6 単位以上 = 12 単位以上

2. 修業年限 (4 年) 以上在学しなければ、卒業することができません。ただし、学士入学者や転編入学者は、修業年限が異なりますので、西南学院大学学則第18条を参照してください。

外国語学部外国語学科 卒業要件

【外国語専門研究】

科目区分		必要 単位	内 容
I 専攻科目 (80単位)	1 導入科目	4	基礎演習、導入演習
	2 スキル科目	16	外国語コミュニケーションA (英語)、外国語コミュニケーションB (英語)、 外国語コミュニケーションA (フランス語)、外国語コミュニケーションB (フランス語)
	3 専門基礎科目	6	6単位以上
	4 専門展開科目	6	(1)英語研究科目群、(2)フランス語研究科目群、(3)グローバル・コミュニケーション・スタディーズ科目群のいずれか一つにおいて6単位以上
	5 演習・卒業論文部門	8	演習Ⅰ、4年次以上において演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上
	その他	40	専攻科目の中から修得する。(部門は問わない)
II 関連科目 (一)			卒業要件はなし。単位修得率は、その他(28単位)に充当される。
III 共通科目 (16単位)	(1)キリスト教学	4	キリスト教学Ⅰ、キリスト教学Ⅱ
	(2)人文科学	4	4単位以上
	(3)社会科学	4	4単位以上
	(4)自然科学	4	4単位以上
その他 (28単位)	——	28	専攻科目、関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な 単位の総数 (124単位)	——	124	——

- (注意) 1. 4年次以上において、演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上修得しなければ卒業できない。
 2. 修業年限要件として、4年以上在学しなければ、卒業することができない。(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)

外国語学部外国語学科 卒業要件

【英語総合研究】

科目区分		必要 単位	内 容
I 専攻科目 (80単位)	1 導入科目	4	基礎演習、導入演習
	2 スキル科目	20	外国語コミュニケーションA(英語)、外国語コミュニケーションB(英語)、 外国語コミュニケーションA(フランス語)、外国語コミュニケーションB(フランス語)、 コミュニケーション英語Ⅰ(統合基礎)、コミュニケーション英語Ⅱ(統合応用)
	3 専門基礎科目	4	英語学概論A、コミュニケーション学入門
	4 専門展開科目	18	(1)英語研究科目群より、英語圏文学A(ヨーロッパ)、英語圏文学B(北アメリカ)、 英文法A、英文法B、英語音声学、その他8単位以上
	5 演習・卒業論文部門	8	演習Ⅰ、4年次以上において演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上
	その他	26	専攻科目の中から修得する。(部門は問わない)
II 関連科目 (一)			卒業要件はなし。単位修得率は、その他(28単位)に充当される。
III 共通科目 (16単位)	(1)キリスト教学	4	キリスト教学Ⅰ、キリスト教学Ⅱ
	(2)人文科学	4	4単位以上
	(3)社会科学	4	4単位以上
	(4)自然科学	4	4単位以上
その他 (28単位)	——	28	専攻科目、関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な 単位の総数 (124単位)	——	124	——

- (注意) 1. 4年次以上において、演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上修得しなければ卒業できない。
2. 修業年限要件として、4年以上在学しなければ、卒業することができない。(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)

外国語学部外国語学科 卒業要件

【フランス語総合研究】

科目区分		必要 単位	内 容
I 専攻科目 (80単位)	1 導入科目	4	基礎演習、導入演習
	2 スキル科目	16	外国語コミュニケーションA (英語)、外国語コミュニケーションB (英語)、 外国語コミュニケーションA (フランス語)、外国語コミュニケーションB (フランス語)
	3 専門基礎科目	4	コミュニケーションフランス語基礎A、コミュニケーションフランス語基礎B
	4 専門展開科目	22	(2) フランス語研究科目群より、フランス語文法、フランス語史、フランス語圏文学研究A、フランス語圏文化研究、その他14単位以上
	5 演習・卒業論文部門	8	演習Ⅰ、4年次以上において演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上
	その他	26	専攻科目の中から修得する。(部門は問わない)
II 関連科目 (一)			卒業要件はなし。単位修得率は、その他(28単位)に充当される。
III 共通科目 (16単位)	(1)キリスト教学	4	キリスト教学Ⅰ、キリスト教学Ⅱ
	(2)人文科学	4	4単位以上
	(3)社会科学	4	4単位以上
	(4)自然科学	4	4単位以上
その他 (28単位)	——	28	専攻科目、関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な 単位の総数 (124単位)	——	124	——

- (注意) 1. 4年次以上において、演習Ⅱまたは※印(学生便覧参照)のうちから4単位以上修得しなければ卒業できない。
2. 修業年限要件として、4年以上在学しなければ、卒業することができない。(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)

商学部商学科 卒業要件

科目区分		必要単位	内容
I 専攻科目 (76単位)	(1)基礎部門	14	基礎演習Ⅰ・Ⅱ、商学入門、会計学入門、経営学入門、経営情報学入門、ビジネス外国語は必修科目(計14単位)である。
	(2)主専攻	28	商学部門又は会計学部門から、1つを主専攻として選択する。
	(3)副専攻	20	商学部門、会計学部門、経営学部門、経営情報学部門から、1つを副専攻として選択する(主専攻を除く)。
	(4)その他	14	専攻科目の中(部門は問わない)から修得する。ただし、演習Ⅰ、演習ⅡA・ⅡB、演習ⅢA・ⅢB、卒業論文を修得することが望ましい。
II 関連科目 (16単位)	——	16	ただし、専攻科目において、76単位を超えて修得した単位がある場合は、それを充当することができる。
III 共通科目 (28単位)	(1)キリスト教学 (2)人文科学 (3)社会科学 (4)自然科学 (5)スポーツ科学	16	キリスト教学Ⅰ・Ⅱは必修科目(計4単位)である。 自然科学の中から、4単位以上修得しなければならない。
	(6)外国語	12	第一外国語(英語)は必修科目(計8単位)である。 第二外国語は選択必修科目(計4単位)であり、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、日本語から母語以外の1つを選択し、その初級Ⅰと初級Ⅱをともに修得する。
IV その他 (8単位)	——	8	専攻科目、関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な 単位の総数 (128単位)	——	128	——

- (注意) 1. 4年次以上において、専攻科目(部門は問わない)を8単位以上修得しなければ、卒業することができない(早期卒業は除く)。
2. 第一外国語(英語)において、母語が英語の場合は、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、日本語から母語以外かつ第二外国語として選択した言語以外の1つを選択し、第一外国語として修得しなければならない。
3. 修業年限要件として、4年以上在学しなければ、卒業することができない(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)。
4. 卒業可否の判定において、海外派遣留学中又は認定留学中(留学終了手続きが完了していない状況)の場合は、卒業することができない。

商学部経営学科 卒業要件

科目区分		必要 単位	内容
I 専攻科目 (76単位)	(1)基礎部門	14	基礎演習Ⅰ・Ⅱ、経営学入門、経営情報学入門、商学入門、会計学入門、ビジネス外国語は必修科目(計14単位)である。
	(2)主専攻	28	経営学部門又は経営情報学部門から、1つを主専攻として選択する。
	(3)副専攻	20	経営学部門、経営情報学部門、商学部門、会計学部門から、1つを副専攻として選択する(主専攻を除く)。
	(4)その他	14	専攻科目の中(部門は問わない)から修得する。ただし、演習Ⅰ、演習ⅡA・ⅡB、演習ⅢA・ⅢB、卒業論文を修得することが望ましい。
II 関連科目 (16単位)	——	16	ただし、専攻科目において、76単位を超えて修得した単位がある場合は、それを充当することができる。
III 共通科目 (28単位)	(1)キリスト教学 (2)人文科学 (3)社会科学 (4)自然科学 (5)スポーツ科学	16	キリスト教学Ⅰ・Ⅱは必修科目(計4単位)である。 自然科学の中から、4単位以上修得しなければならない。
	(6)外国語	12	第一外国語(英語)は必修科目(計8単位)である。 第二外国語は選択必修科目(計4単位)であり、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、日本語から母語以外の1つを選択し、その初級Ⅰと初級Ⅱをともに修得する。
IV その他 (8単位)	——	8	専攻科目、関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な 単位の総数 (128単位)	——	128	——

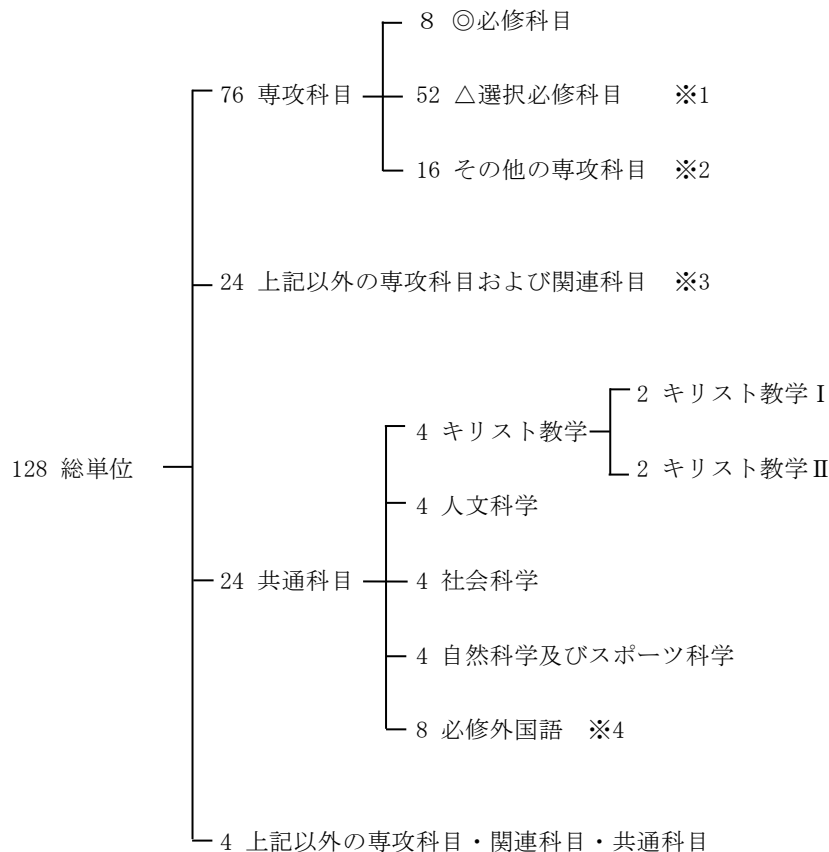
- (注意) 1. 4年次以上において、専攻科目(部門は問わない)を8単位以上修得しなければ、卒業することができない(早期卒業は除く)。
2. 第一外国語(英語)において、母語が英語の場合は、フランス語、ドイツ語、中国語、韓国語、日本語から母語以外かつ第二外国語として選択した言語以外の1つを選択し、第一外国語として修得しなければならない。
3. 修業年限要件として、4年以上在学しなければ、卒業することができない(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)。
4. 卒業可否の判定において、海外派遣留学中又は認定留学中(留学終了手続きが完了していない状況)の場合は、卒業することができない。

経済学部 経済学科・国際経済学科 卒業要件

(1) 修業年限要件

本学学則第 18 条に定める修業年限である4年間の在学期間を満たさなければ卒業できない。なお、転入学者、編入学者、学士入学者は修業年限が異なるため、本学学則第 18 条を参照すること。

(2) 単位要件



なお、4年次以上において、専攻科目から8単位以上を修得しなければ卒業できない。よって、3年次終了時に既に、上記の卒業に必要な単位をすべて修得していても、4年次以上において専攻科目8単位以上を修得する必要がある。

※1：選択必修科目として指定されている科目は学科毎に異なる。

※2：選択必修科目から52単位を超えて修得した単位は“その他の専攻科目”に含まれる。

※3：専攻科目から76単位を超えて修得した単位は“上記以外の専攻科目および関連科目”に含まれる。

なお、関連科目のうち、(5)情報処理部門の科目は、4単位までしか卒業単位には含まれない。

※4：母語以外の必修外国語から、いずれか1言語8単位以上を修得しなければならない。

ただし、2言語にわたって、各4単位以上、計8単位以上を修得してもよい。

例1) 英語8単位修得 ⇒ 要件を満たす

例2) 英語4単位・フランス語4単位修得で計8単位修得 ⇒ 要件を満たす

例3) 英語2単位・ドイツ語6単位修得で計8単位修得 ⇒ 要件を満たさない

法学部法律学科 卒業所要単位

授業科目、単位および履修方法				
I 専攻科目	78	(1)導入科目	4 全科目を履修することが望ましい。(ただし、「国際関係法入門」の履修は強制しない。)	
		(2)基本法律科目	40	
		(3)発展法律科目	16 ただし、(2)科目から充当することができる。	
		(4)国際関係法・政治学科目	8	(4)及び(5)から8単位以上修得。 ただし、4単位は(2)および(3)科目から充当することができる。
		(5)専門語学科目		
		(6)演習・実務関連科目	2 基礎演習2単位は必修。	
		その他	8 (1)～(6)の中から修得すること。	
II 関連科目	8	ただし、専攻科目において、78単位を超えて修得した単位がある場合には、それを充当することができる。		
III 共通科目	28	(1)キリスト教学	16	キリスト教学Ⅰ／Ⅱ(計4単位)は必修。
		(2)人文科学		
		(3)社会科学		
		(4)自然科学	8	(4)、(5)の中から4単位以上修得しなければならない。
		(5)スポーツ科学		
		(6)外国語	8	英語4単位以上、英語以外の外国語4単位以上を含めて修得すること。
		(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)のいずれかから4単位修得。		
IV その他	16	I、II、IIIのいずれから修得してもよい。		
卒業所要単位	130単位			

(注意)

1. 4年次以降の履修について

4年次以降において、I、II、IIIの中から6単位以上を修得することが卒業の要件です(学則第20条(9))。3年次終了時にすでに卒業所要単位数130単位以上修得していた場合も同様ですから、注意してください。

2. 早期卒業希望者の履修について

早期卒業を希望する者は、2年次終了時点で教務課へ申し出ること。

なお、早期卒業を希望する者は3年次終了までに、卒業所要単位の130単位以上を修得できるように履修するようにしてください。早期卒業が認められれば、4年次に6単位を修得しなければならない旨の要件は適用されません。

また、早期卒業のためには、学年で上位5%以内の成績が必要です。ただし、応用法律学8科目(「弁護士実務からみた法学」を含む。)のうち5科目でA以上の成績を修得した人は、上位10%以内の成績でも資格が認められます。これまでに取得した単位の成績を計算して平均値を出し、それを順位表にして(匿名で)Moodle上に公表しますので、自分の成績順位はこれで確認してください。

3. 在学期間の延長とその救済について

法律学科に入学後最初の2年間に、54単位以上(導入科目4単位以上を含む)を修得できなかった者は、在学期間を1年延長しなければなりません(履修規程第12条(9))。ただし、上記に該当する者が、3年次終了時において、卒業に必要とされる総単位数の4分の3以上および卒業に必要とされる導入科目の単位を修得しているか、または、4年次終了時において、卒業に必要とされる単位を修得している場合には、在学期間1年延長の義務を免除することができます(履修規程第12条の2(6))。

4. 修業年限要件について

4年以上在学しなければ、卒業することができない。(学則第18条)

(早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、学則第18条を参照すること)。

法学部国際関係法学科 卒業所要単位

授業科目、単位および履修方法				
I 専攻科目	78	(1)導入科目	4	全科目を履修することが望ましい。
		(2)国際関係法科目 A 基本科目 B 発展科目	24	A基本科目から12単位以上、B発展科目から6単位以上修得すること。
		(3)政治学科目	8	(2)科目から4単位充当することができる。
		(4)基本法律科目	20	
		(5)基礎・発展法律科目	8	(4)科目から4単位充当することができる。
		(6)専門語学科目	8	
		(7)演習・実務関連科目	2	基礎演習2単位は必修。
		その他	4	(1)～(7)の中から修得すること。
II 関連科目	8	ただし、専攻科目において、78単位を超えて修得した単位がある場合には、それを充当することができる。		
III 共通科目	28	(1)キリスト教学	16	キリスト教学Ⅰ／Ⅱ（計4単位）は必修。
		(2)人文科学		
		(3)社会科学		
		(4)自然科学		
		(5)スポーツ科学		
		(6)外国語科目	12	12単位以上修得。ただし、英語6単位以上、英語以外の外国語4単位以上を含めて修得すること。
IV その他	16	I、II、IIIのいずれから修得してもよい。		
卒業所要単位	130単位			

(注意)

1. 4年次以降の履修について

4年次以降において、I、II、IIIの中から6単位以上を修得することが卒業の要件です（学則第20条(10)）。3年次終了時にすでに卒業所要単位数130単位以上修得した場合は同様ですから、注意してください。

2. 早期卒業希望者の履修について

早期卒業を希望する者は、2年次終了時点で教務課へ申し出ること。

なお、早期卒業を希望する者は3年次終了までに、卒業所要単位の130単位以上を修得できるように履修するようにしてください。早期卒業が認められれば、4年次に6単位を修得しなければならない旨の要件は適用されません。

また、早期卒業のためには、学年で上位5%以内の成績が必要です。ただし、応用法律学8科目（「弁護士実務からみた法学」を含む。）のうち5科目でA以上の成績を修得した人は、上位10%以内の成績でも資格が認められます。これまでに取得した単位の成績を計算して平均値を出し、それを順位表にして（匿名で）Moodle上に公表しますので、自分の成績順位はこれで確認してください。

3. 在学期間の延長とその救済について

国際関係法学科に入学後最初の2年間に、54単位以上（導入科目4単位以上を含む）を修得できなかった者は、在学期間を1年延長しなければなりません（履修規程第12条(10)）。ただし、上記に該当する者が、3年次終了時において、卒業に必要とされる総単位数の4分の3以上および卒業に必要とされる導入科目の単位を修得しているか、または、4年次終了時において、卒業に必要とされる単位を修得している場合には、在学期間1年延長の義務を免除することができます（履修規程第12条の2(6)）。

4. 修業年限要件について

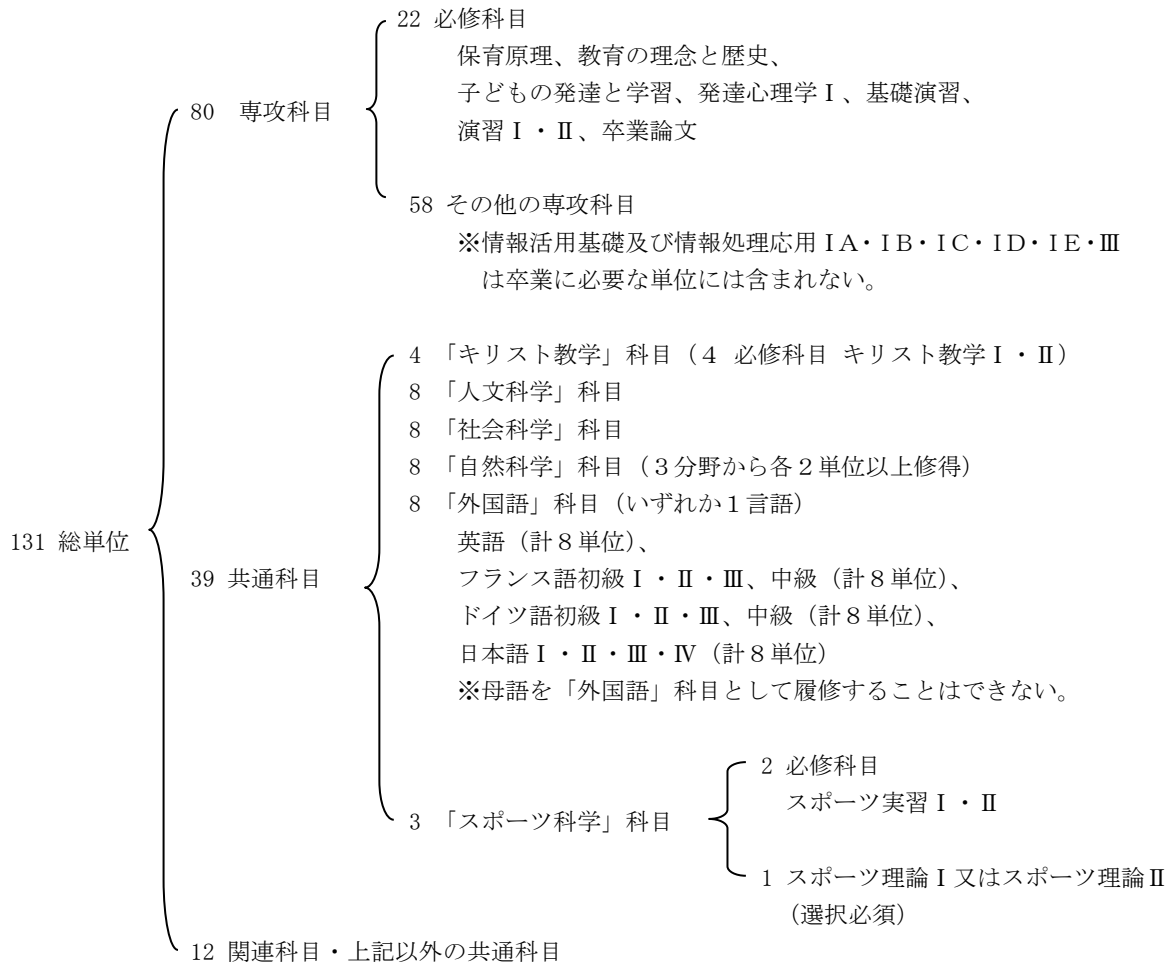
4年以上在学しなければ、卒業することができない。（学則第18条）

（早期卒業、転・編入学、学士入学は年数が異なるため、学則第18条を参照すること）。

人間科学部児童教育学科 卒業要件

1. 修業年限 4年以上在学しなければ卒業することができない。(転・編入学者、学士入学者は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること)

2. 卒業に必要な単位



履修方法

- (1) 人間科学部児童教育学科の学生が卒業するのに必要な単位数は131単位以上で、その履修方法は次の通りである。
 - ・専攻科目から80単位以上 (必修22単位、選択58単位以上) 修得
 - ・共通科目から39単位以上 (必修14単位、選択25単位以上) 修得
 - 「キリスト教学」科目から4単位を修得
 - 「人文科学」科目から8単位以上を修得
 - 「社会科学」科目から8単位以上を修得
 - 「自然科学」科目から8単位以上を修得 (ただし、(a) 数と物質、(b) 地球と生命、(c) 自然と人間の3分野から各2単位以上修得すること)
 - 「外国語」科目から英語、フランス語、ドイツ語、日本語のうち、いずれか1言語8単位以上修得。
 ただし、フランス語、ドイツ語、日本語の場合は、初級6単位及び中級2単位を修得すること。なお、英語は8単位を超えて修得することはできない。
 - 「スポーツ科学」科目からスポーツ実習Ⅰ・Ⅱ2単位 (必修) 及びスポーツ理論Ⅰ・Ⅱから1単位以上を修得
- ・以上に加えて、合計単位数を51単位以上にするためにさらに関連科目及び共通科目から12単位以上修得
- (2) 小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状あるいは指定保育士養成施設卒業証明書を得ようとする者は、この他に必要な単位を修得しなければならない。

人間科学部社会福祉学科 卒業要件

授業科目		必修	選択必修	選択	合計
専攻 科目	基本科目	4		78	90単位以上
	方法・技術科目	0			
	技術演習・実習科目	0			
	専門領域科目	0			
	専門展開科目	0			
	保育に関する科目	0			
	基礎演習・専門演習	8			
関連 科目		0	0	8	34単位以上
共通 科目	キリスト教学	4	0		
	人文科学	0	4		
	社会科学	0	4		
	自然科学	0	4		
	スポーツ科学	0	2		
	外国語	0	8		
合 計		16	22	86	124単位以上

人間科学部社会福祉学科の学生が卒業するのに必要な単位数は124単位で、その修得単位は次の通りである。

- (1) 専攻科目から90単位以上（必修12、選択78単位以上）を修得する。
- (2) 共通科目から26単位（必修4、選択必修22）を修得する。
- (3) 関連科目と共通科目から選択8単位を修得する。

併せて、就業年限として、4年以上在学しなければ、卒業することができない（転・編入学、学士入学は年数が異なるため、西南学院大学学則第18条を参照すること）。

専攻科目から90単位以上、共通科目から26単位以上を修得しなければならない。ただし、共通科目については、「キリスト教学」科目からキリスト教学Ⅰ・Ⅱ4単位（必修）、「人文科学」科目4単位以上、「社会科学」科目から4単位以上、「自然科学」科目から4単位以上、「スポーツ科学」科目からスポーツ実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳから2単位以上、「外国語」科目から8単位以上（英語、フランス語、ドイツ語、日本語、中国語から1言語8単位以上）を修得しなければならない。さらに関連科目及び共通科目から8単位以上を修得しなければならない。

【卒業論文審査基準】

1. 指導・評価

専門演習の指導教員が指導し、評価をする。

専門演習Ⅰの講義を通じて研究の基本姿勢、手法を学び、専門知識を修得して、専門演習Ⅱで卒業論文作成の指導を受ける。

2. 卒業論文の要件

「社会福祉学科卒業論文作成要領」に従って、作成・提出すること。

3. 評価方法

以下の項目について総合的に評価する

- (1) 研究目的
- (2) 問題提示の明確さ
- (3) 先行研究の整理
- (4) 研究の意義

(5) 論文の内容

(6) 論文の構成（章や節を中心とした全体構想）の適切さ

(7) データや資料の分析力

(8) 検証（論証）の説得性

(9) 問題設定と結論の整合性

(10) 問題設定と論旨・主張の整合性と一貫性

(11) 問題設定と形式的要件

(12) 問題設定と執筆要項の遵守（表記の適切さ）

(13) 問題設定と研究倫理の遵守

4. 指導教員の責務

公正、客観的に評価し、学位の水準を保つように努める。

人間科学部心理学科 卒業要件

卒業するのに必要な単位数は 124 単位で、その履修方法は次の通りである
(履修科目の登録上限 (年間) : 1 年次、2 年次、3 年次、4 年次 40 単位)

科目区分		必要単位	説明
専攻科目 (86単位)	必修	33	—
	選択必修	4または6	卒業研究 A または卒業研究 B (プレゼンテーション法と合わせて) から選択。
	選択科目	49または47	卒業研究 A を選択した場合は49単位以上、卒業研究 B を選択した場合は47単位以上。
関連科目	—	—	卒業要件はなし。単位修得率は、その他 (12単位) に充当される。
共通科目 (26単位)	キリスト教学	4	キリスト教学Ⅰ、キリスト教学Ⅱ
	人文科学	2	—
	社会科学	4	—
	自然科学	4	—
	外国語	8	英語 4 単位と英語・フランス語・ドイツ語の 3 言語のうち、いずれか 1 言語 4 単位、合計 8 単位以上 (必修) を修得すること。ただし、フランス語、ドイツ語について、初級Ⅰ・Ⅱ 4 単位を修得すること。
スポーツ科学	4	スポーツ実習Ⅰ・Ⅱ 2 単位 (必修) スポーツ理論ⅠまたはⅡから 1 単位 (選択必修) を含む、4 単位以上履修すること。	
その他	—	12	関連科目、共通科目の中から修得する。
卒業に必要な単位の総数 (124単位)	—	124	—

(注意)

- (1) 専攻科目から86単位以上{必修37単位 (卒業研究 B を選択した場合は39単位)、選択49単位 (卒業研究 B を選択した場合は47単位) }を修得すること。
- (2) 表にある共通科目の条件の26単位を必ず満たした上で、共通科目又は関連科目から38単位以上修得すること。
- (3) 修業年限要件として、4 年以上在学しなければ卒業することができない。ただし、早期卒業・学士入学・転編入は年数が異なる。

【卒業研究について】

卒業研究 A	卒業研究 B
1. 文字数 ・ 16000字相当以上 ・ 外国語で作成する場合は5000語程度 ・ 共同研究による論文作成も認める ・ 共同研究の場合5名以内 各自12000字相当以上	1. 文字数 ・ 4000字相当以上 ・ 共同研究による論文作成も認める ・ 共同研究の場合5名以内 各自4000字相当以上
2. 発表 発表なし、ポスター発表、口頭発表のうち、いずれか1つを選択する	2. 発表 必ずポスター発表を行う
3. 履修が必要な科目 「演習Ⅰ(A)」「演習Ⅰ(B)」「演習Ⅱ(A)」「演習Ⅱ(B)」	3. 履修が必要な科目 「演習Ⅰ(A)」「演習Ⅰ(B)」「演習Ⅱ(A)」「演習Ⅱ(B)」「プレゼンテーション法」
4. 評価方法 卒業論文により評価	4. 評価方法 卒業研究報告書、及びポスター発表にて評価

【卒業研究審査基準】

1. 指導・評価
演習の指導教員が指導し、評価をする。
演習Ⅰ(A)・演習Ⅰ(B)の講義を通じて研究の基本姿勢、手法を学び、専門知識を修得して、演習Ⅱ(A)・演習Ⅱ(B)で卒業論文作成の指導を受ける。
2. 卒業論文の要件
「心理学科の卒業論文・卒業研究報告書作成要領」に従って、作成・提出すること。
3. 評価方法
研究目的、問題提示の明確さ、先行研究の整備、研究の意義、論文の内容、論文の構成(章や節を中心とした全体構想)の適切さ、データや資料の分析力、検証(論証)の説得性、問題設定と結論の整合性、論旨・主張の整合性と一貫性、形式的要件、執筆要項の遵守、研究倫理の遵守などの点を評価項目として成績評価を行う。
4. 指導教員の責務
公正、客観的に評価し、学位の水準を保つように努める。

国際文化学部国際文化学科 卒業要件

科目区分		必要 単位数	科目の履修方法
I 専攻科目 (78単位)	1 演習・卒業論文部門	20	◎印の基礎演習 A・B、導入演習 A・B、専門演習 A・B、卒論演習 A・B、卒業論文は必修。
	2 文化論部門	8	文化コース基礎論 a～f から 8 単位以上修得。 ※文化のダイナミズム A・B は「7 その他」に算入する。
	3 系・コース専攻部門	12	所属系から 12 単位以上修得。ただし、そのうち 4 単位以上は所属コースから修得しなければならない。
	4 専門外国語部門	4	専門外国語 A・B から 1 言語 4 単位以上修得。 ※実用英語 A・B は「7 その他」に算入する。
	5 学部共通部門	—	「7 その他」に算入する。
	6 自由研究部門	—	「7 その他」に算入する。
	7 その他	34	専攻科目のいずれの部門から修得してもよい。 上記、専攻科目の各部門より必要単位数を超えて修得した単位がある場合は、それを算入することができる。
III 共通科目 (34単位)	(1)キリスト教学	4	◎印のキリスト教学 I・II は必修。
	(2)人文科学	12	(2)人文科学～(4)自然科学のいずれから修得してもよい。
	(3)社会科学		
	(4)自然科学		
	(5)スポーツ科学	2	スポーツ理論 I/II から 1 単位以上修得。 スポーツ実習 I～IV から 1 単位以上修得。 ※スポーツ実習 I～IV は、1 年間に 1 単位のみ履修することができる。
	(6)外国語	16	第一外国語 10 単位（英語 10 単位、又はフランス語、ドイツ語、中国語、韓国語のうちいずれか 1 外国語初級 6 単位及び中級 4 単位）以上修得。母語は履修不可。 第二外国語 6 単位（第一外国語を除く 1 外国語初級 6 単位、又は英語 6 単位）以上修得。母語は履修不可。
その他 (16単位)	—	16	専攻科目、関連科目、共通科目のいずれから修得してもよい。 上記、専攻科目から 78 単位、共通科目から 34 単位を超えて修得した単位がある場合は、それを算入することができる。
卒業に必要な総単位数		128	—

(注意)

1. 修業年限（4 年）以上在学しなければ卒業することができません。学士入学生や転編入学生は、修業年限が異なりますので、西南学院大学学則第 18 条を参照してください。
2. 各年次の履修単位数は、以下のように制限されています。
1 年次～4 年次 32～44 単位（4 年次は最低単位数以下でもよい。）
5 年次以上 1～52 単位
3. 教育職員免許状、博物館学芸員資格、司書教諭資格を取得希望の学生は、上記の他に必要な単位を修得しなければなりません。